

令和4年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業名	計画期間	事業概要		R4成果目標(指標)	備 考	
事業番号	パ 細			R4事業内容	R4活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
1	①	優良雌牛導入事業	H26 ～ R13	農家の経営の安定化に向けて、町内の繁殖農家が生産する子牛の品質及び価格を向上させるため、優良繁殖雌牛を導入する畜産農家または優良繁殖雌牛を導入し農家へ貸付を行う団体に対し、導入に係る経費の支援を行う。	R4導入目標:50頭	導入した優良雌牛から生まれた子牛とそうでない子牛との価格差の割合:105%以上	【今後のスケジュール】 今後は優良雌牛導入牛から生まれた子牛の一部を母牛候補として積極的に保留する取り組みを実施する。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	①	久米島紬販売促進事業	H24 ～ R13	久米島紬及び関連商品の売上増加を図るため、久米島紬事業協同組合が実施する販促活動を支援する。	物産展等への出展 呉服店(問屋)へのセールス 試作品製作(販売PR・カタログ用) 試着室整備 アドバイザーの招聘 プロモーション動画作成	久米島紬及び関連商品の年間売上高 ①反物売上額 6,500万円以上 ②小物売上額 1,200万円以上	【今後のスケジュール】 久米島紬に係る商品の売上増加に繋げる。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	②	久米島特産品販路開拓事業	H25 ～ R13	島の特産品の売上増加を図るため、久米島商工会が行う特産品の販促活動やPR活動へ支援を行う。	県内外での物産展開催、出展(5回) 販売促進店舗ガイドマップ2種作成(各5,000部)	開催、出展した物産展における島特産品の販売額:2,352万円以上	【今後のスケジュール】 島特産品の売上増加を図るため、県内外で開催される物産展へ出展する事業所を支援する。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	③	地域型就業意識向上支援事業	H30 ～ R13	児童生徒の就業意識の向上を図るため、児童生徒へキャリア教育等を実施する。また、島内事業所の受入協力を依頼し、島内産業の魅力伝える。	・ジョブシャドウイング(小) ・インターンシップ(高) ・職場体験(中) ・職業人講話(小高) ・職業体験型イベント(小) ・グッジョブ連携協議会の開催 ・追跡調査の実施	・各種取組に参加した児童生徒へアンケートを実施し、「職業に対して【良いイメージ】と回答した割合(80%以上)」により本事業の効果を検証する。 ・小中高と本事業のプログラムを実施してきた18歳の生徒へ追跡調査を実施し、「将来、本町で仕事につきたいと回答した割合(50%以上)」により本事業の効果を検証する。	【今後のスケジュール】 若年層の就業意識の向上を図り、地域に愛着を持ち、島でも魅力のある仕事に就けるという個々の意識改革に繋げる。	【R4成果目標設定の考え方】 大多数の児童生徒の就業意識が向上したと考えられる数値として設定した。また、追跡調査実施することによりより事業の効果が図られる。
2	④	ブランディングサポート事業	R4	本町の島素材を活かした特産品の売上向上を目的に、既存商品のブラッシュアップを含めた、販売戦略手法や経営マネジメントを学べるブランディングセミナーを開催する。	ブランディングセミナーの開催(10回) 沖縄県内の先進地視察研修(北部・中部・南部)	セミナー参加事業所へのアンケートを行い「事業継続していく上で効果があったか」の問いに「効果的であった」と回答した割合80%以上	【今後のスケジュール】 既存商品のブラッシュアップやブランディング等の経営方法の底上げにより、後年度、事業者の売り上げ増に繋げていく。	【R4成果目標設定の考え方】 第2次久米島町総合計画を基に成果目標を設定。

R2活動目標(指標):令和2年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたもの。

R2成果目標(指標):令和2年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和4年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業名	計画期間	事業概要		R4成果目標(指標)	備 考	
事業番号	パ 細			R4事業内容	R4活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
3	①	観光誘客促進事業	H26 ～ R13	観光地としての知名度向上を図るため、「久米島観光の日」イベントの開催や県内外のイベントでのPR活動を行うとともに観光開港期対策として 新たな航空路線開拓として 久米島、宮古島周遊ツアーの造成に向けた支援を行う。また、観光客の利便性を確保するため、久米島空港内に観光案内所を設置する。	・観光広報活動(「久米島観光の日」イベント開催、県内イベント参加4件、県外イベント参加1件) ・久米島空港観光案内業務 ・2島周遊ツアーの造成	①島外でのイベント来場者にアンケートを実施し、久米島に「いま訪れたい」と回答した割合80%以上を含め、アンケートにより本事業のあり方について検証する。 ②来島した観光客へアンケートを実施し、観光案内所があることで利便性が確保されていると回答した割合80%以上を含め、アンケートにより本事業のあり方について検証する。 ③2島周遊ツアーへの参加者数: 50名	【今後のスケジュール】 第2次久米島町観光振興計画に基づき、①島内観光全般の受け入れ基盤・体制強化及び質の向上を図る取り組みとして観光案内の改善、充実。②ターゲットに応じた誘客、プロモーション戦略として、効果的な情報発信の推進を図る。③ツアー造成に向けた支援調整を行う。	【R4成果目標設定の考え方】 アンケート対象者の大多数にとって利便性が確保された、観光地として認知されたと考えられる数値として設定した。本事業のあり方についてアンケートにより検証する。また、周遊ツアーへの参加者数は入域観光客の数値にも繋がるため設定した。
3	②	体験交流型観光商品開発販売促進事業	H26 ～ R13	観光関連商品の売上増加を図るため、島の資源を活用したプログラムの販売促進及び教育旅行の受入体制強化を図る。	・観光体験プログラムの販売促進 ・民泊受入体制の整備、強化	観光体験プログラム売上額14,035,802円	【今後のスケジュール】 今後も体験プログラムの質の向上や人材育成に取組み、観光関連商品の売り上げ増加を図る。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
3	③	航空運賃コスト負担軽減事業	H30 ～ R13	久米島へ来訪する人の渡航費負担を軽減させ、観光入域者数の増加を図るため、航空事業者が観光客等に対して運賃を割り引いて販売した際の差額分を補填する。	交流人口を対象とした航空運賃割引の実施	久米島町への観光入域者数:126,000人以上	【今後のスケジュール】 ・第二次観光振興基本計画に基づき、入域観光客数の増加を目指す。	【R4成果目標設定の考え方】 久米島町観光振興基本計画に基づき設定した。
3	④	久米島観光ブランディング事業	R4 ～ R6	久米島観光の「ブランド化」を進め、観光資源の高質化と高付加価値化を図るとともに、効率的な情報発信を行う。	・ご当地グルメの開発2品 ・新たな特産品・お土産物の開発2件	—	【R5成果目標】 (令和5年)目標 一人当たり 食事・お酒 12,851円 お土産・買い物 8,329円 【今後のスケジュール】 豊富な観光資源を生かした地域ブランドの確立と久米島観光の認知度向上を図っていく。	【R5成果目標設定の考え方】 久米島町第2次観光振興基本計画に掲げた観光消費額増につなげる目標設定を行った。
3	⑤	久米島らしい景観形成事業	R4 ～ R4	久米島らしい景観を形成し、草むら等を好むハブから観光客と住民を守るため、海岸等の清掃や草刈りを行う体制を強化し、安全安心な環境の整備と誰もが快適に楽しむことができる観光地の創出を図る。	備品購入 ・ホイローダー(0.4㎡) ・軽トラック ・芝刈り機(兼用)	—	【R5成果目標】 観光客にアンケートをとり、「魅力的な島・観光地としての景観形成が図られているか」に対して満足と答えた割合が80% 【今後のスケジュール】 即応性・機動力の高い機器であるため、作業効率があがり負担が減るので、現場対応に余裕が生まれより迅速な対応が可能となる。	【R5成果目標設定の考え方】 沖縄県の観光統計実態調査の過去の実績を参考に設定した。
4	①	島外保育士確保対策事業	R3 ～ R13	待機児童の解消に必要な保育士の確保を図るため、島外からの保育士誘致等を行う。 県外上限:30万 (※県補助上限40万)、 県内上限:40万	島外保育士の渡航費、転居費の支援 県外0人、県内3人	待機児童数 5人以下/R5.4.1時点	【今後のスケジュール】 待機児童解消に必要な保育士を確保する。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績から設定した。

R2活動目標(指標):令和2年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたもの。

R2成果目標(指標):令和2年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和4年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R4成果目標(指標)	備 考	
パ	細				R4事業内容	R4活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
5	①		英語指導員配置事業	H24 ～ R13	小中学生の英語への興味・関心を高めるため、小中学校に英語指導員を配置し、外国語授業等の支援を行う。	英語指導員を配置し、外国語授業等での支援実施	・管内6小学校の児童が英語に対する興味・関心が高まったか(85%以上)を含め、児童へのアンケートにより本事業のあり方を検証する。 ・管内2中学校の全国学力学習状況調査における平均正答率の全国との差が-3ポイント	【今後のスケジュール】 今後も、英語指導員を配置し、外国語授業等の支援に取り組むことで、小中学生の英語への興味関心を高める。	【R4成果目標設定の考え方】 ・対象児童の大多数が興味・関心が高まったと考えられる数値として設定した。
5	②		基礎学力向上学習支援員配置事業	H26 ～ R3	児童の学力向上を図るため、小学校に学習指導員を配置し、国語・算数を中心に学習未定着の児童を対象とした学習支援を行う。	基礎学力学習支援員を配置し、学習支援を実施	・沖縄県達成度調査において、国語・算数で 中学年(3年生・4年生) 県平均+6点以上 高学年(5年生・6年生) 県平均+7点以上	【今後のスケジュール】 今後も、学習未定着児を対象とし個々の習熟に応じた学習支援に取り組み、児童の学力向上を図る。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
5	③		特別支援教育支援員配置事業	H26 ～ R3	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るため、特別支援教育支援員を各学校に配置する。	特別支援教育支援員を配置し、必要とする児童生徒の支援を行う。	・特別支援教育支援員の対応への満足度(89%以上)を含め、対象児童生徒の保護者へのアンケートを実施し、本事業のあり方を検証する。	【今後のスケジュール】 今後も、困難を抱える児童生徒に対して支援を行い、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
5	④		児童・生徒各種大会派遣支援事業	H24 ～ R13	島外の人との競争や交流の機会を確保し、生徒に広い視野を持たせるため、課外活動として島外で開催される各種大会・コンクールへ参加する生徒に対し、派遣旅費の支援を行う。	中学校の課外学習である久米島町外開催の各種大会等への渡航費用等への補助金支給。	派遣によって生徒の視野が広がったか(80%以上)を含め、大会等に参加した生徒とその保護者に対してアンケートを行い、本事業のあり方を検証する。	【今後のスケジュール】 派遣旅費の補助により多くの生徒に派遣機会をもたらす。	【R4成果目標設定の考え方】 対象者児童・生徒の大多数が広い視野を持てたと考えられる数値として設定した。 また、アンケートにより本事業のあり方について検証する。
5	⑤		小中アシスト相談員事業	R4 ～ R13	小中アシスト相談員を配置し、学校及び関係機関と連携しながら不登校や問題行為の早期対応、改善に取り組み、不登校者数減少を図る。	小中アシスト相談員を1名配置し、登校支援を実施	不登校者数減少率6% 不登校者数計16人 小学校2人(R3年12月時点) 中学校14人(R3年12月時点)	【今後のスケジュール】 いじめの積極的な認知を図り、新規不登校者を抑えながら、不登校児童生徒の登校支援を図る。	【R4成果目標設定の考え方】 長期的な心のケアが必要であることから、年1名以上の登校復帰を目指す。

R2活動目標(指標): 令和2年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたもの。

R2成果目標(指標): 令和2年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。